

手で一針一針、縫い進めていく「刺繍」。糸や布などから生まれる多彩な表情に加え、制作に注ぎ込まれた時間や、作り手の身体性までもが一体となった濃密な表現技法です。本展は、この刺繍に注目し、その魅力を幅広い分野の作品約230点を通してご紹介するものです。中・東欧の民俗衣装、イヌイットの壁掛け、現代の絵本原画やイラスト、絵画、フランスのオートクチュール刺繍など、さまざまな分野を横断しながら、時代や地域を越えて、今なお私たちの心を捉える刺繍の魅力を探ります。

特別展示

「糸で紡ぐ産業 —新潟の繊維産業より」

亀田綿と五泉ニット — 二つの地域産業のブランド化の取組みをご紹介します。

会期中のイベント

新潟県立美術館友の会共催

● 出品作家によるトークイベント

アーティストが展示室で作品について語ります。

講師：蝸牛あや 日時：5月20日(土)14:00～15:00

会場：展示室(申込不要/要観覧券)

● ワークショップ「刺繍の会」

講師：近藤実可子(刺繍作家)

会場：美術館ロビー(事前申込/参加費:500円/要観覧券)

①子ども向け 7月2日(日)13:30～15:30 定員6名(小学校3年生以上)
やさしい図柄を刺繍して、ヘアゴムまたはブローチに仕上げます。

②一般向け 7月9日(日)13:30～16:30 定員6名
ハンカチにワンポイント刺繍をしてみましょう。

参加方法 電話申込(先着順)〈申込受付開始日:4月7日(金)〉
TEL:025-290-6655(受付時間:10:00～18:00)

● ギャラリートーク

担当学芸員が展示会の見どころをご紹介します。

日時：6月3日(土)、6月17日(土)、7月15日(土)各日14:00～

会場：展示室(申込不要/要観覧券)

その他追加イベントや最新情報などは、当館HPやSNSをチェック!

交通案内

新潟駅から：タクシー約8分/徒歩約25分/バス約15分(万代口バスターミナルより「佐渡汽船線」(3番線)に乗りし「朱鷺メッセ」下車)

自動車：高速道路北陸道(新潟I.C.)/磐越道(新潟中央I.C.)/日東道(新潟亀田I.C.)から一般道へ。新潟バイパス、亀田バイパスを紫竹山I.C.で降りて、栗ノ木バイパスを新潟西港方面へ。

新潟空港から：タクシーで約20分

駐車場：

○万代島駐車場(A～E駐車場 ※C駐車場は思いやり駐車場)：

1時間まで無料(1時間経過後、30分ごとに100円) お問い合わせ:025-246-8400

○万代島ビル駐車場(1F、M2F)：20分ごとに100円

お問い合わせ:025-249-1044

※展示室の床は靴音が響きやすいため、柔らかい、あるいは平らな靴底の履物をお勧めいたします。



〒950-0078
新潟市中央区万代島5-1
朱鷺メッセ内 万代島ビル5階
TEL 025-290-6655
<https://banbi.pref.niigata.lg.jp/>
Twitter・Instagram @niigata_banbi

ファミリーデー

☞ 会期中の日曜日10:00～13:00

小さなお子様が展示室で少々お声を出しても大丈夫な日です。親子で、ご家族で、リラックスして鑑賞ください。小さなお子様連れのお客様が楽しく鑑賞できるように、来館者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

7月12日(水)は開館記念日!

新潟県立近代美術館開館30周年・新潟県立万代島美術館開館20周年特別ノベルティをプレゼントします。

1993年7月に長岡市に開館した近代美術館は、おかげさまで開館30周年を迎えます。その10年後、2003年7月に新潟市朱鷺メッセに開館した万代島美術館は、開館20周年を迎えます。これからもたくさんの人にワクワクと笑顔を届ける展覧会やイベントを開催していきますので、どうぞご期待ください。

次回の展覧会

ヨシタケシンスケ展かもしれない 7月29日(土)～9月24日(日)

新潟県立近代美術館(長岡市)の展覧会 TEL:0258-28-4111

望郷の画家 橋本龍美展 — 神も、庶民も、バケモノも 4月15日(土)～6月4日(日)



- ① 小林モー子《ブローチ(シュナウザー)》2018年、作家蔵
- ② ティクタラク《ダブル製壁掛け〈赤ちゃんおんぶ〉》北海道立北方民族博物館蔵
- ③ エヴァ・ブラーズドヴァー《城》1957-58年、個人蔵

表面作品クレジット



- 1 エヴァ・ブラーズドヴァー《小さな教会》1957-58年、個人蔵 2 マーリア・アントヴァー(刺繍)/マダレーナ・クライチョヴァー(図案)《刺繍クロス》1968年、スロヴァキア民俗芸術制作センター蔵 3 エヴァ・ヴォルフヴァー《「コーヒーの泡から生まれたこねこ」絵本原画》部分、2007年、作家蔵 4 (エブロン)1930年、スロヴァキア民俗芸術制作センター蔵 5 《ダブル製壁掛け〈夏の生活、冬の生活〉》北海道立北方民族博物館蔵 6 《カクタセグ地方モーツ地域ルーマニア人ブラス》20世紀初頭、個人蔵 7 メイ・ケナリク《ダブル製壁掛け〈大きな角をもつカリアー〉》部分、北海道立北方民族博物館蔵 8 エヴァ・ヴォルフヴァー《「フリドリーナとアントニーナと小さなミナ」絵本原画》2019年、作家蔵 9 大塚あや子(刺繍)/武井武雄(図案)《「武井武雄手書図案集」の刺繍》2016年、イルフ童画館蔵 10 《刺繍絵〈四季〉》1977年、スロヴァキア民俗芸術制作センター蔵 11 《カクタセグ地方ハンガリー人木綿製婚礼用ロングクロス「ヴァーフェーイケンドウ」》19世紀末～20世紀初頭、個人蔵

KINBI
30TH
Anniv.

BANBI
20TH
Anniv.

新潟県立万代島美術館
The Niigata Bandaijima Art Museum